

## P T A 会長挨拶

八幡小 P T A 会長の岩本です。

八幡小 P T A は子どもたちを第一に考えます。私たちの活動目的は、保護者として学校・地域に協力し、子どもたち一人一人の健やかな成長を助けることです。

具体的には、運動会・学校公開などの学校行事、及び盆踊り・バスハイク・餅つき大会などの地域行事への協力、P T A が学校・B O P ・おやじの会と協力して開催するイベントを通し、子どもたちの様々な活動をサポートしています。また交通安全指導・地区班パトロール・安全マップづくりなどの防犯活動は最近特に重要性を増しています。

これらの活動は役員会・学級代表委員会・文化厚生委員会・校外地区委員会が中心となり行っていますが、保護者全員が役員、委員、またはスタッフ（お手伝い）として参加することで八幡小の P T A 活動は成り立っています。

P T A 活動を通じて、子どもと保護者は学校でも接する時間をもちます。これは、子どもに安心を与えるとともに、保護者にとっても、子どもの学校生活に直接触れる貴重な機会となります。教育は学校と家庭の連携を通じてより大きな効果を生みます。P T A 活動はその橋渡し役として、重要な役割を果たしているのです。

また、役員、委員として P T A 活動に関わると、学校や地域運営のしくみを理解するチャンスが増えます。学校、地域への理解が深まると、「学校・地域とどう協力すれば子どものプラスになるのか？」が見えてきます。逆に、「家庭内でこそすべき教育は何か？」を明確にすることもできます。

P T A 活動の重要性は、近年より高まってきています。児童数が減った結果、八幡小の教員数は約 20 人。この人数で、各担任クラスの授業に加え、行事の企画・運営や課外活動を率いていくことは、大きな負担です。一方、減ったとはいえ児童総数は約 300 人。関連する保護者の数は約 600 人。この 600 人が学校活動に協力すれば、子どもたちの教育環境は飛躍的に向上し、より質の高い教育の実現に貢献できるのです。

八幡小 P T A は、子どもたちの為にできることを一つ一つ実現していきたいと考えています。P T A 活動への参加を通じた、保護者の皆さんの協力を期待しています。

世田谷区立八幡小学校  
P T A 会長 岩本 仁